

ホームページでも
配信しています

ゆぎょうじ 遊行寺だより

今月は犬猫慰霊法要、大施餓鬼法要を厳修いたします。また、第二回遊行寺特別講演会を開催いたします。たくさんのご参拝お待ちしております。

◆ 今月の行事予定

けんびょういれい

◆ 犬猫慰霊法要【2日(日)】

当山に納骨されているペットだけでなく、あらゆる動物の供養をします。

午後1時 受付

午後1時半 法話

午後2時 慰霊法要

場 所…本堂及び慰霊塔前

回向料…一霊 5,000 円(塔婆料・御供物を含む)

しゃきょうえ

◆ 写経会【2日(日) 午後1時】

どなたでも気軽に写経の体験ができます。

受付は12時半からです。(御志納 1,000 円)

道具はこちらで用意しており、写経終了後各自解散となります。

だいせがき

◆ 大施餓鬼法要【27日(木)】

ご先祖様への供養、あらゆる生命に対する供養をいたします。どうぞご参拝ください。

午前10時 檀徒会総会

午前10時半 法話

午前11時 大施餓鬼法要

ゆぎょうじとくべつこうえんかい

◆ 遊行寺特別講演会

参加無料!

(於：遊行寺本堂)【27日(木) 午後2時】

第二回目の今月は講師に法相宗大本山薬師寺より大谷徹英師を迎え、「幸せの条件」と題しお話をさせていただきます。

おおたにてつじょう

大谷徹英 師



◆ 今月の催事予定

◆ 骨董市【2、16日(日)】

毎月第1日曜日…^{のみ}蚤の市

〈問合せ:090-4416-2168(石田様)〉

* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)

毎月第3日曜日…ボロ市

〈問合せ:090-2660-6935(中島様)〉

* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)



◆ 寺ヨガ【9日(日)】

毎月第2日曜日 於:大書院

9時~ / 11時~ / 13時~ (各70分)

〈問合せ:090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉



◆ 野菜市【5、12、19、26日(水)】

毎週水曜日 午前中出店・雨天中止

- 菖蒲に親しむ -

今年も花菖蒲の開花に合わせ、期間限定で菖蒲園を開放いたします。

遊行寺の菖蒲園は小規模ながら、色鮮やかな菖蒲と昔ながらの書院との調和が楽しめる、ご好評をいただいております。ぜひ、穏やかなひと時をお過ごしください。

開園期間:6月1日から6月15日

時 間:午前9時から午後4時



※昨年の様子

いっすい し けん 一水四見

今回の表題にしました「一水四見」とは、同じ水であっても、見方により四つの見え方があるという意味の言葉です。

水は、人間にとっては無くてはならない飲み物、天人にとっては瑠璃でできた大地、魚にとっては家宅や道路、餓鬼にとっては飲もうとした瞬間火に変わる苦しみ、地獄人にとっては膿で充満した河、というように立場が変わるとそれぞれ見え方が異なります。

私たちは普段自分が見ている視点をすべてであるかのように、ある一つの固定観念にとらわれて物事を判断してしまいがちです。

例えば、東日本大震災の時に太平洋側の地域を襲った大津波を見てしまうと、どうしても直後は恐怖や悲しみから海へ近づくことを避け、海を憎む想いすらあったでしょうが、徐々に復興が進むにつれ、様々な恵みを与えてくれる海と共に歩む姿を見ると、海と島国である日本の切っても切れない関係を示しています。

同様に、間もなく梅雨の季節になりますと、雨＝「天気が悪い」と捉えてしまう人が多いかと思います。確かに、これから外出しようと考えている人にとっては、衣服や足元が汚れるなど煩わしくて鬱陶しい存在ですが、農家の人々にとっては作物を育てる上での必須条件である恵みの水となります。また、猛暑の夏には一雨降ることによって、暑さを和らげてくれます。

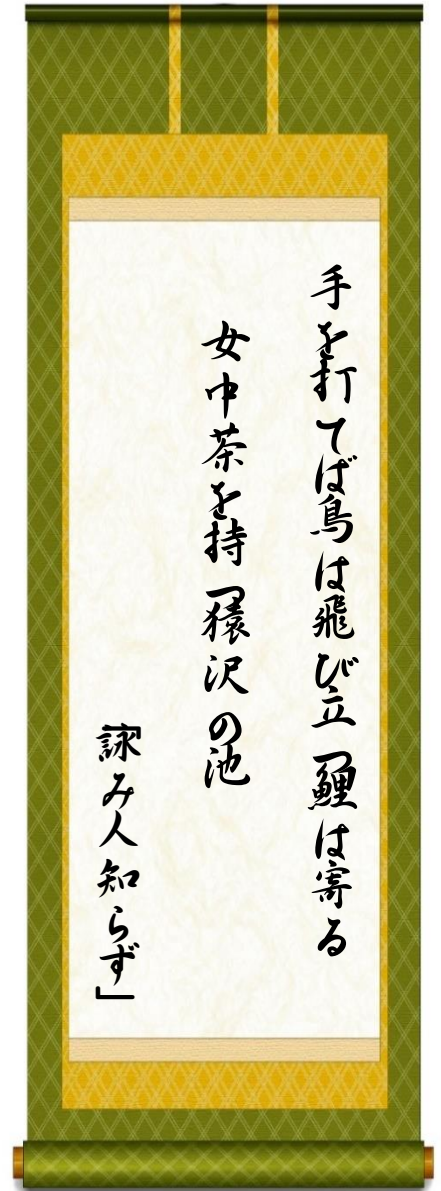
海は海のみであり、雨は雨そのものです。風吹くときは吹き荒れ、降るときには降り続くものなのです。であるならば、一つの固定観念にとらわれることなく、その存在を尊重し、感謝をして、ありのまま受け入れれば、我々自身も穏やかに心落ち着いて日々を送ることが出来るのだと思います。

また、自分の視点だけでなく、少しでも視野を広げるだけで辛いと思っていることの中にも、実は幸福な側面があるかもしれません。それを発見できると生活に良い変化や刺激が生まれるのではないのでしょうか。

梅雨は敬遠されがちな季節ですが、広い視野を持つことの大切さを再発見するきっかけとなる期間にしていいただければと思います。

合掌

ないごん す ときわ じじん
(内近司 常盤 慈人)



池のほとりで手を打つと、鯉は餌がもらえるものと思い、岸边に寄っていき、鳥は鉄砲に似た音に驚き飛び去る。

また、近くにある旅館の女中は客が自分を呼んでいると思って、大きな声で返事をする。

つまり物事は受け手の解釈によってその意味が異なり、受け手との関係性の中で存在するのである。

時宗総本山
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西富 1-8-1

TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243

ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>